

令和2年度(後期)助成団体及び活動概要

『青少年アンビシャス運動支援の会』では、青少年アンビシャス運動参加団体が取り組む“子どもがアンビシャスになるための優れた活動”や、“子どもたちの成長につながる効果的な活動”などに対し、財政的な支援を行っています。令和2年度(後期)助成事業として、長期継続活動支援事業3事業、短期活動支援事業3事業の計6事業の支援事業を決定しました。

【長期継続活動支援事業：3事業】

申請番号	申請団体名 (所在地)	活動名及び活動内容	
	活動期間	青少年参加対象者	人数
1	特定非営利活動法人 福岡海浜スポーツ振興会 (福岡市南区)	【活動テーマ：スポーツ活動の推進、環境保全活動の推進】 川辺のがっこう 近隣の小中学校、地域住民、九大留学生、ライフセイバー等の協力のもと、フランス・パリオリンピックの新スポーツ種目のSUP競技の指導、併せて、河川清掃や川辺の生物観察等の川辺の環境保全学習を行う。 地域ぐるみのスポーツ振興や川辺の環境保全活動を通じて青少年健全育成の新たな地域モデルづくりを目指した取り組みを行う。 ・SUPとは、(stand up paddlebordの略) ボード上に立ってパドルを漕いでタイム競う水上競技	
	2年8月～3年3月 (2度～4年度)	7歳～18歳	延べ50名
2	NPO法人 川塾北九州 (北九州市小倉南区)	【活動テーマ：スポーツ活動の推進、環境保全活動の推進】 紫川だれでもカヌー カヌー乗船体験や水中生物の観察など、障がいを持つ子どもたちを中心に、自然体験活動を通じて自然の素晴らしさと大切さを伝える活動を行う。また、障がいを持つ子どもたちが健常児と一緒に活動することを通じて自立心の醸成を図るとともに、自然観察等の活動を通じて生き物の生命の大切さ、自然環境保護の大切さについての学習深める取り組みを行う。	
	2年8月～2年11月 (H29度～R2年度)	6歳～18歳 (障がい児は小学生)	50名 (うち障がい児は30名)
3	総合型地域スポーツ クラブスポーツBR ANDEX福岡 (那珂川市)	【活動テーマ：スポーツ活動の推進】 地域で育てる！女子サッカー育成プログラム 総合型地域スポーツクラブとして、昨年度から、市内で前例がない「女子サッカー」選手を育てる取り組みを進めている。 今年度は、県大会出場を目指して毎週2回の練習を継続するとともに、福岡市内の女子サッカー強豪チームを招いて対外試合を行う。:現在1回の練習で20名程度であり、スーパーマーケットでのポスター掲示、市広報依頼等により女子部員の募集にも取り組む。	
	2年8月～3年3月 (元年～3年度)	7歳～15歳	参加者延べ1500名

【短期活動支援事業：3事業】

申請番号	申請団体名 (所在地)	活動名及び活動内容	
	活動期間	青少年参加対象者	人数
①	日本ボーイスカウト福岡第22団 (福岡市南区)	<p>【活動テーマ：その他】 ボランティア活動を通じた先端科学の学びの場づくり</p> <p>九州大学では、新型コロナウイルスの研究において、蚕を使った抗体研究が進められており、蚕のエサとなる桑の葉が大量に必要とされる状況である。桑の葉栽培のボランティア活動を通じて、九州大学での研究の見学等の学びの場づくりを行うもの。併せて、桑の実のジャムづくり体験も行う。</p>	
	2年7月～3年3月	5歳～20歳	25名
②	川筋太鼓保存会 (飯塚市)	<p>【活動テーマ：その他】 プロ奏者に学ぼう！子ども和太鼓教室</p> <p>福岡県文化賞を受賞し、和太鼓奏者として世界で活躍しているプロ奏者を招き、子供たちがプロから直接指導を受けることができる太鼓教室(10回)を開催する。 教室に出席できない場合には「zoom」による遠隔指導も行う。演奏技術だけでなく、日本の伝統である和太鼓の歴史、構造、礼節、心を伝える取り組みも行う。</p>	
	2年8月～3年3月	4歳～11歳	延べ150名
③	特定非営利活動法人よか隊 (筑紫野市)	<p>【活動テーマ：食育の推進】 子どもが作る「いつもありがとう」感謝ご飯</p> <p>仕事等で忙しく帰りが遅い親のために、子どもが料理作りを行い、食を通じて、親に感謝する気持ちを育むよう子供料理教室を開催する。 おいしい野菜料理の作り方だけの教室ではなく、無農薬野菜(オーガニック)を使用し、健康のために野菜を食べることの大切さについて理解が深めるための料理教室を開催する。</p>	
	2年9月～3年2月	7歳～15歳	延べ100名